



岩倉南小学校 学校教育目標

ともに学び合い 心やさしく たくましく生きる子の育成
～やさしさと思いやり 一生懸命はかっこいい～

<めざす子ども像>

○やさしさと思いやりをもち、自分で考え行動する子

<育成をめざす資質・能力>

「主体的に取り組む力」

*非認知能力の育成

めざす学校像

- 「期待の登校」「満足の下校」
- 子どもも大人も、誰もが行きたくなる学校

「粘り強くやり遂げる力」

「思いやりをもって接する能力」

めざす教職員像

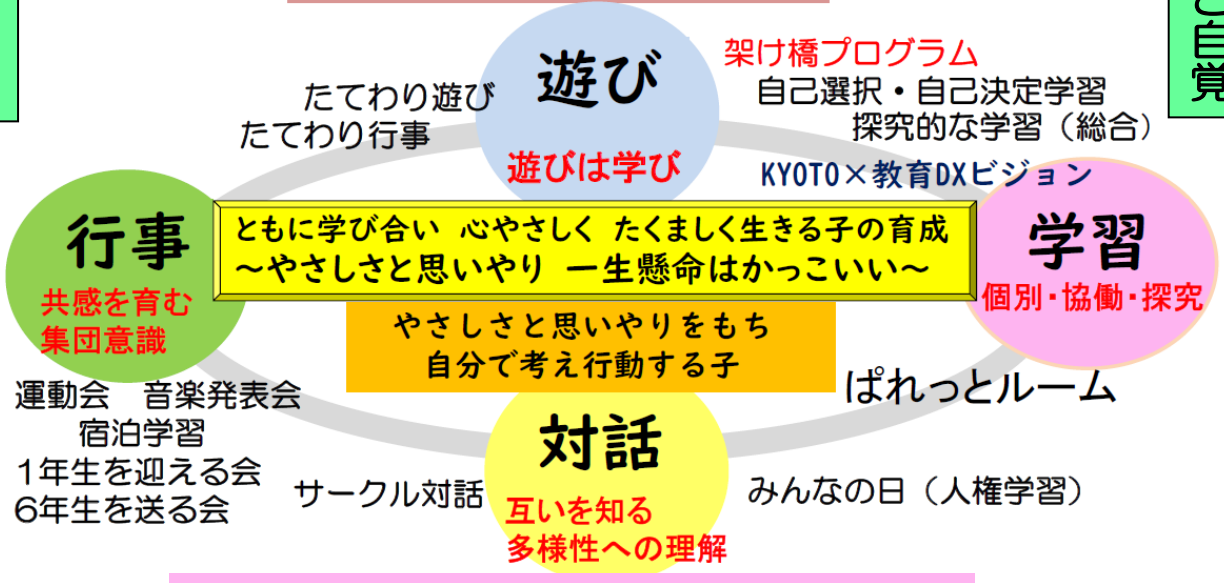
- 子ども一人一人を大切にする教職員
- 子どもの手本(ロールモデル)となる教職員

子どもを真ん中に
おいて考える

家庭・地域との連携

教職員の責任と自覚

岩倉南小の教育活動



個別最適な学び・協働的な学びの充実を通じて
主体的・対話的で深い学びを実現する

- *架け橋プログラム・・・幼児教育と小学校教育の育ちや学びの連続性・一貫性。(幼保小連携) 小学校の学びは、0からのスタートではない。
- *KYOTO×教育 DX ビジョン・・・デジタルならではの強みを生かした学習活動の充実等。自己選択・自己決定学習場面での一人一台端末の利活用。
- *ぱれっとルーム・・・学校や教室に来づらい児童の居場所の選択肢として別室を設置。支援員を配置し、一人一人の児童に寄り添えるように。(個別の相談による)

- 学校運営協議会 各種企画推進委員会の充実 ~ゲストティーチャーによる総合学習~
- ★世代を越えたふれあい委員会 (1・2年生・6組)
 - ★自然環境を守る委員会 (3年生)
 - ★伝統文化を大切にする委員会 (4年生)
 - ★地域の絆を結ぶ防災委員会 (5年生)
 - ★思いやりの心を育む福祉委員会 (6年生)

子どもが学び、学び合う学校 教職員が学び、学び合う学校に **ウェルビーイング**